



令和6年度技術職員採用試験倍率 約 3 倍!
職員採用 PT 発足後、
安定した人材確保の実現に向け、さらに前進!!

要 旨

令和6年度技術職員採用試験の倍率は約 3 倍となりました。昨年度に引き続き、安定した人材の確保の実現に向け、着々と前進しています!
(申込者数も昨年度と同数程度を確保)

概 要

1 技術職採用試験に関する取組み

- (1) 試験科目の変更:民間企業等が活用している「SPI3」の導入、面接回数の見直し
- (2) 試験日程の前倒し:募集開始を3月に、最終合格発表を5月下旬に変更
- (3) 辞退者抑制対策:採用予定者向けに「事前オンライン相談会」を開催
- (4) 学校訪問等営業活動:母校への採用 PR 活動に加え、昨年度末から新たに仕事スタディツアーを実施
- (5) 受験資格の拡大:職業能力開発促進法による大学校・短期大学校の学生も受験可能に

2 令和6年度採用試験の結果

- (1) 受験者数:別紙のとおり
- (2) 申込者数:昨年度同数程度
- (3) 募集人数に対する倍率:約 3 倍を維持!!

3 受験者からの反応 別紙のとおり

若手技術職員を中心として行った、各大学での説明会、インターンシップや仕事スタディツアー(職場見学)が応募に結びついており、受験者が抱える不安や悩みを解消することができました!

4 今後の予定

新たな取組みとして、市内高等学校に対しても職員採用 PR 活動を行い、市の仕事や公共サービスへの理解を深めてもらうことで、若い世代への意識の醸成を図り、については職員採用試験への応募者数増加を狙います。

お問い合わせ先

建設部 建設デザイン政策課
直通:055-934-4811
総務部 人事課
直通:055-934-4707



●令和6年度沼津市職員採用試験(技術職)受験者数の状況

単位(人)

区分	技術職				合計
	土木	建築	機械	電気	
募集人数(A)	5	3	1	1	10
申込者数(B)	9	8	6	5	28
最終合格者 ※補欠合格者を含む	5	7	5	2	19
最終倍率(B÷A)	1.8	2.7	6.0	5.0	2.8

(参考)技術職採用試験の状況

単位(人)

	募集人数(A)	申込者数(B)	最終倍率(B÷A)
令和4年度	16	18	1.1
令和5年度	13	45	3.5

PT発足前

PT発足後

●受験者からの声

- ・職員採用サイトに職種毎の紹介ページがあり、就職活動をするうえでとても参考になった。
- ・仕事内容、事業を調べるうえで市のホームページが分かりやすく、よかった。
- ・東京の大学のため、近くの会場で受験ができるテストセンター方式がよかった。
- ・職員採用サイトに掲載されている「働く職員の声」で実際に仕事を行っている方の声を聞くことができ、就職後のビジョンがより鮮明になった。
- ・(大学の)就職担当者からのメールにて職員募集を知り、応募することができた。
- ・大学での合同説明会に参加し、応募することを決めた。
- ・市が主催した仕事スタディツアーに参加し、自分の知識や技術を活かし沼津市の発展に貢献できると思って志望した。
- ・市が主催するインターンシップに参加し、実際の働く現場を見学させてもらい、自分も市職員の一員になりたいと思った。